

花のある空間

大高 令子

ハーブが主役の 清涼感あふれるブーケ



今月の花材

ローズマリー…… 緑の葉 / カモミール…… 白い小花

その他…… バスケットやテラコッタの鉢など
(中に水がためられるようにしておく)

代表的なハーブのひとつであるローズマリーは、シソ科の常緑小低木です。その香りからは、集中力の向上やストレスの軽減などの効果が期待でき、濃い緑色の葉は視覚的にも爽やかさを演出します。

今回は、真夏のオフィスにピッタリの清涼感のあふれるローズマリーのブーケをつくってみましょう。ローズマリーの効能と合わせて、まるでフランスの田園のような素朴な雰囲気が、気分をリフレッシュしてくれます。作業効率の向上にもつながりそうです。

まず、バスケットやテラコッタの鉢などの少し高さのある器を用意して、内側にビニールを張っておくか、小さい容器をセットして水をためておきます。夏場のバクテリア対策に、水には生花保持剤などを入れておきましょう。

ローズマリーは、水に浸かる部分の葉をすべて処理しておきます。カモミールは、花もちをよくするために、水に浸からない部分も含めてほとんどの葉を処理しておきます。それぞれの植物の茎は、斜めに切り落としておきましょう。

ローズマリーとカモミールを混ぜずに、それぞれ数個ずつミニブーケをつくり、バランスをみながらまっすぐ器に立てるように挿したら完成です。見た目も香りも、清涼感があふれるブーケをお楽しみください。



おおたか れいこ <https://rencontrer.jp/>

花のアトリエ「ランコントレ」主宰。フランスで培ったフローラルワークを手がける。